

ESR Group Limited が非上場化を検討－買収スキームと財務面への影響を注視

以下は、ESR Group Limited が投資コンソーシアムから非上場化を行う拘束力のない提案を受けたと公表したことに対する株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) ESR Group Limited（以下、ESR）は、5月13日に Starwood Capital Operations, L.L.C.、 Sixth Street Partners, LLC および SSW Partners LP から構成される投資コンソーシアムより、他の ESR の株主に対し株式を現金で買い取るか新会社の株式と交換することにより非上場化を行うという拘束力のない条件付き提案（以下、本件提案）を受けたと公表した。
- (2) ESR は、本件提案について検討を行うための独立取締役委員会を設置した。検討は初期段階にあり本件提案を受け入れるかは不確実としている。また、現時点では投資コンソーシアムの資金調達スキームが明らかでなく ESR の財務への影響は定かでない。一方、ESR は純有利子負債抑制のため非中核資産の売却を進め、財務バランスの強化を図っている。JCR では規制により月次で公表される本件提案に対する ESR 側の検討状況を注視していく。ESR が本件提案の受け入れに動きその詳細が明らかになる場合、資産売却の効果も含め財務への影響を見極め、格付に反映させる。

（担当）増田 篤・浅野 真司

【参考】

発行体：ESR Group Limited

外貨建長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル